市民ネットワーク所沢からのお知らせ



心配?必要?安全?「ワクチン学習会」 子宮頸がん、インフル、風疹。よくわからなくて不安になったりしませんか。予防接種法改正を踏まえてワクチンの必要性、安全性を基本から一緒に考えませんか?

5月27日(火)10時~12時 生活クラブ生協所沢生活館

講師 日本消費者連盟 母里啓子さん・古賀真子さん 会場後方に子どもスペースを作ります。お子様連れでもご遠慮なくどうぞ!申込み不要

映画「ワーカーズ」上映会

全員が出資し働き経営する協同組合式の働き方。働くとは、生きる希望とは何だろう。

7月6日(土)午後1時半~

所沢文化センターミューズ

同時開催スペシャル企画は湯浅誠さんです。

所沢出身でもある湯浅さん。貧困問題など今の社会 状況のお話が伺えると思います!

前売り券は 1000円

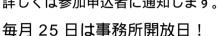
ゴールデンウイーク

今年も私にとってはあまり好きでないゴールデンウイークの季節がやって来た。この時季を心待ちにしていて家族や友人達と大いに楽しむ人の方が多いと思うが、我が家は以前からどこも混むので出かけないようにしている。

ゴールデンウイークでなくても夫は同じように 退屈な毎日を過ごして平気でいるらしいが、私は 特にこの頃老いている事を受け止めて充実した毎 日にしたいと思っているのでゴールデンウイーク 豆腐、湯葉づくり体験しませんか?

ワーカーズコープとうふ工房は、起業し、生産、販売する協同労働の仲間です。所沢で唯一湯葉生産ラインを持っているとうふ工房で体験させて頂けることになりました。

限定 10 名! 奮ってご参加下さい。 5月 14日(火)14時~16時 中富のワーカーズ 102 とうふ工房 詳しくは参加申込者に通知します。



5月25日(土)午後1時~3時 6月25日(火)午後1時~3時 楽しいフォークダンスのミニ講習予定!

申込みや問い合わせは 市民ネットワークへ FAX、 または**池田妙子(2939)8620、** 末**吉美帆子** 090(7242)7555 へ。



は友人や身内は出かけたり来客があったりで相手 にしてもらえないので寂しくてしょうがない。

だから何をしようかなと考え、例年は日頃出来ないでいる衣類の整理や、本の整理やガーデニングなどをやっているが、一生懸命やりすぎて休み明けはくたびれて風邪を引いたりし困った事になるので、今年は心して過ごそうと思う。

木の芽時の体調管理には気をつけて。そしてこの 時期、年中行事みたいになっている夫との口喧嘩に も気をつけなければ。 代表 渡辺恭子

【お問い合わせ・連絡先】

常駐していません。留守電·FAXでお願いします。

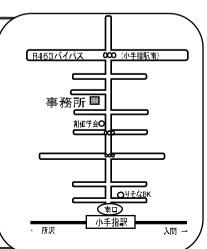
住所 〒359-1141 所沢市小手指町4-17-48 光ビル1F-B

電話·FAX 04-2947-6370

メール prinmint@shore.ocn.ne.jp(末吉) cnet-toko@net.email.ne.jp(事務所)

ネットの仲間になって一緒に活動しませんか。 年会費 1,500 円 郵便振替口座 00160-6-179015

この「つうしん」はボランティアの方が配布しています。 購読ご希望の方は定期的に郵送します。どうぞご連絡下さい。



市民ネットワーク

http://tokorozawa-net.cool.ne.ip/



NO.63 (2013.5)

発行:市民ネットワーク所沢

〒359-1141 所沢市小手指町4-17-48 光ビル1F-B TEL/FAX 04-2947-6370 メール: cnet-toko@net.email.ne.ip



末吉美帆子の議会報告 所沢市議会議員 (市民環境常任委員長、議会運営委員会、 埼玉西部消防組合議員)



議員定数が「36」から「33」に削減されます。

市議会の適正な定数は何人なのか?議員の役割は?

定数削減は、議員間議論では当事者の思惑も入り、数の根拠を明確に説明できない 事例も多く見られます。

所沢市議会は付属機関として「議員のあり方に関する審議会」を設置。法政大学廣瀬克哉教授を座長に、山梨学院大江藤俊昭教授、団体、市民に議論を重ねて頂き「定数は37が望ましい」とする素案を受けました。

根拠は常任委員会 $(4 \times 9 \land 1)$ 36 + 議長 1 = 37 という明確なものです。加えて「政治的判断により削減する場合は33を下限とする」とあります。

3月議会では「定数を 33 にする」と提案され 27 対 8 で可決されました。

市民ネットワークは定数削減に反対しました。議員定数は 37 が望ましいとされているのになぜ 33 に削減するのかという議論はまった〈なされず、住民意思を代表する議員を減らし力を削ぐことは、市民の力を弱めることであり地域分権社会に逆行します。財政状況改善ならば議員報酬を同時に議論すべきと主張しましたが、報酬については未審議で残念です。(なお議員報酬に関しては、定数と同様に特別報酬審議会など外部の議論が適当と考えます)

2015年、次の選挙から33人が適用されます。